

令和7年度教員研修計画【養護教諭 基本研修内容】

(別紙)

キャリア・ライフステージ 研修実施機関等 育成指標	基礎力の形成期				基礎力の形成期			
	初任者研修				2年目研修		3年目研修	
	所属校 (88時間程度)	県教育委員会 I(3日間)、II(2日間)、 III(3日間)	教育事務所 (小中) (1日間)	県教育委員会 (県立) (1日間)	所属校 自己研修(5時間程度)	県教育委員会 (2日間)	所属校 自己研修(5時間程度)	県教育委員会 (1日間)
教員としての素養	・教員としての心構え ・教職員の福利厚生 ・男女共同参画の推進	・養護教諭の職務と使命及び役割 ・学校における情報管理 ・教員としての使命・責任感 ・自己研修の意義と進め方 ・メンタルヘルスの不調の要因と対処	・専門職としての心構え身分と服務 ・社会人としての心構えとコンプライアンス	・本県高校教育の現状と課題 ・服務とその責任 ・社会人としての心構えとコンプライアンス	・自己研修の推進 (5時間程度) ①P(2h程度,1回～n回) ②D(随時) ③C(3h程度,1回～n回) ④A(随時) 全部で5h程度を目安	・自己研修の発表と協議	・自己研修の推進 (5時間程度) ①P(2h程度,1回～n回) ②D(随時) ③C(3h程度,1回～n回) ④A(随時) 全部で5h程度を目安	・自己研修の発表と協議
養護教諭の専門領域における職務	保健管理	・健康診断の進め方 ・健康観察の進め方 ・学校環境衛生の進め方 ・感染症への対応 ・救急処置への対応	・定期健康診断計画立案と運営、事後措置の進め方 ・学校環境衛生活動計画立案と運営、事後措置の進め方 ・緊急時の判断と対応 ・感染症の理解及び予防・発生時の対応			・学校保健計画の評価 ・救急体制と校内外の連携 ・カリキュラム・マネジメントの在り方		
	保健教育	・集団における保健指導の実際 ・学校保健啓発活動の実際 ・食育の意義と進め方	・特別活動の意義と進め方 ・性に関する指導の意義 ・薬物乱用防止教育の意義 ・学習指導要領(体育科・保健体育科)の理解					
	個別の保健指導、健康相談	・特別な支援が必要な児童生徒への個別指導の実際 ・健康相談の在り方	・健康相談の意義と進め方 ・児童虐待の理解					
	保健室経営	・保健室の整備 ・保健室経営計画の立案と実践	・保健室経営の実際 ・保健室経営計画の立案と評価 ・職務におけるICT活用			・保健室経営の改善の視点 ・職務におけるICT活用	・保健室経営改善と評価の在り方 ・職務におけるICT活用	
	保健組織活動	・学校保健委員会の実際	・学校における学校保健組織活動の意義と進め方					
生徒指導力	発達支持的生徒指導	・児童生徒理解の実際 ・多様性に配慮した集団指導と個別指導の方法と実際 ・児童生徒への励ましと賞賛 ・学校における生徒指導体制 ・人権教育の進め方 ・学校行事の指導の実際	・児童生徒理解と生徒指導上の諸課題への対応					
	いじめ等の問題行動・不登校等への対応	・不登校児童生徒への対応 ・いじめ防止とその対応	・情報モラルとその指導				・いじめ問題への対応	
	教育相談	・発達支持的教育相談と課題予防的教育相談 ・教育相談体制の理解	・児童生徒理解と教育相談					
マネジメント力	学校組織における連携・協働	・学校教育目標と経営の重点 ・学校の組織と運営						
	危機管理	・学校安全の意義と進め方	・学校管理下における学校事故の現状と課題			・事件・事故災害発生時の危機管理		
	関係者等との連携・協働	・PTAの組織と運営 ・地域社会における組織、関係機関の役割と連携・協働の実際 ・保護者との面談の進め方	・教職員及び学校三師との連携の在り方					
復興教育の視点	・「いわての復興教育」の実際	・「いわての復興教育」の意義				・「いわての復興教育」の在り方		
キャリア教育の視点	・キャリア教育の意義と進め方					・キャリア教育の現状と課題		
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点	・特別支援教育の実際 ・個別の指導計画等の活用 ・交流及び共同学習の意義と実際	・発達障がい等特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の理解と支援の在り方						
ICTや情報・教育データの活用視点	研修を通してICTや情報・教育データの活用意義を理解し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現や校務等での積極的・効果的な活用を図る。							

※ 複数の研修内容にまたがる項目は、主たる研修内容欄に記載している。